



応援します、生涯学習 — ふえる知識と仲間の輪

平成30年10月1日発行

あい風通信

38号

(学びのスタンプ通算 45号)

秋は文化と科学の季節 - 10～12月の主催講座

講座11 晩秋の中島公園 ～豊平館と八窓庵ほか～

期日：10月19日(金) 10:00～12:30

集合場所：地下鉄中島公園駅3番出口の外

豊平館は明治政府が建てた唯一の洋造ホテルで、開拓使建築の貴重な遺構です。又、八窓庵は近江國小室城から移築した旧舎那院忘筌(きゅうしゃないんぼうせん)とも呼ばれる茶室で、豊平館とともに重要文化財に指定されています。豊平館のガイドさんと建物内部や日本庭園を愛でながら八窓庵を見学し、その後、北海道文学館へと参ります。色づいた公園内を散策し、歴史ある建造物や文学に触れる秋のひとはいかがでしょうか。

講座12 続・サイエンス教室～実験で身のまわりの不思議をさぐる～

期日：11/6(火)・11/20(火)・12/4(火) 10:30～12:00 場所：花川北コミュニティセンター

講師：北海道大学名誉教授・サイエンスアイ 徳田 昌生 氏・仁木 良哉 氏・宮台 朝直 氏

身のまわりにある“もの”や“現象”で、その仕組みや原因をよく分からないままに使っている場合が多くあります。本講座では北大名誉教授が科学的説明と実験(受講者自ら行う実験や例示実験)によって身のまわりの不思議を分かりやすく解き明かします。第1回「温めることと冷やすこと～携帯カイロと瞬間冷却パックのサイエンス～(徳田)」(ある固体に水を加えると急激に温度が下がる実験など)

第2回「バターとアイスクリームのサイエンス(仁木)」(バターなどの歴史、牛乳からバターを作る実験など)／第3回「磁石はどうやって鉄を引きつけるの?～磁力線なしでは暮らせない～(宮台)」(磁力線の観察、電流に働く磁力や電磁誘導に関する実験など)。

第10回「いしかり市民カレッジ連絡協議会」を行いました

7月12日(木)石狩市公民館で、14連携団体12名(所属団体重複が2人)、いしかり市民カレッジ運営委員12名が参加して、第10回「いしかり市民カレッジ連絡協議会」を行いました。

最初に連絡協議会の意義を再確認し、新しく作成した「連携団体ロゴマーク」を紹介したあと協議に入りました。協議では、他団体とのコラボ講座を模索しているなど積極的な意見が多く有意義な会議となりました。



夏季交流会 サスイシリの杜で盛会裏に終了!!



7月19日(木)午後5時30分から、24名(初参加のカレッジ生5名)が参加して行われました。それぞれ好みの肉や野菜、飲み物を手にして和気藹々楽しく交流し、カレッジ生とスタッフとが講座への感想や今後の希望などについて日没まで熱く語り合いました。大自然の中で爽やかな風を感じ、今後の活動への英気を養うひと時となりました。

市民カレッジデータ

(9月25日現在)

○登録者～205人

○連携団体～107団体



ロゴ制作者

丸山英里子さん

アットホームで楽しく学ぶ

まちの先生企画講座の紹介

講座1 身近なものを素敵に変身させよう！～小物づくり～

期日：10/17(水)・10/24(水)・10/31(水) 時間 10:30～12:00 場所：石狩市公民館視聴覚室
講師：山谷 恵子さん

身近な材料を使い、アクセサリや雑貨を楽しく作ります。自分用にも楽しめ、ちょっとしたプレゼントにも重宝です。厚紙、木の実、ボトルキャップ、手作りタッセルなどが、おしゃれなハロウィンリース、ブローチ、ストラップなどに大変身。材料費は、3回分で1,150円ですが、各回ごとの参加も可能です。ぜひ挑戦してみてください。

講座2 今日から達筆になろう

期日：10/26(金)・11/2(金)・11/9(金) 時間 10:30～12:00 場所：石狩市公民館視聴覚室
講師：谷中 智子さん

筆ペンの基礎を学び、筆文字を習得して宛名書きをマスター、応用としてカラー筆ペンを使いカラフルな名刺やのし袋、札状、年賀状などにトライします。材料費は3回分で1,500円、各回ごとの受講も可能です。

講座3 お雛様と吊るし飾り

期日：11/15(木)・11/22(木)・11/29(木) 時間 10:00～12:00 場所：石狩市公民館視聴覚室
講師：畠 二三子さん

着物地(古布)や市販のちりめん等を使ってお雛様や飾り物を手縫い制作する講座です。作るものは、お手玉風お雛様、ぼんぼり、縁起さるぼぼ、ミニつるし飾りなど。材料費は3回分で1,500円ですが、各回ごとの参加も可能です。あなたも参加して作ってみませんか？

あなたも「まちの先生」にチャレンジしませんか！

平成31年度講師募集中！

平成31年度「まちの先生企画講座」の講師を募集します！ご希望の方は、いしかり市民カレッジHPから「まちの先生企画講座企画書」をダウンロードして書き込み、11月14日(水)までに石狩市公民館へお送り下さい。なお、講座企画書は、公民館にもあります。

応募された講師への説明会を下記にて行います

- ◇ 説明会 11月19日(月) 13:30～15:30
- ◇ 場 所 石狩市公民館 (電話 0133-74-2249)
- ◇ 応募締め切り 11月14日(水)



30年度修了証授与式 10周年記念式典と併せて実施

記念式典は 平成31年2月16日(土)

修了証授与式は、毎年9月と3月の2回実施していましたが、本年度は「いしかり市民カレッジ10周年記念式典」を2月に行うことに決まりましたので、授与式も記念式典に併せて盛大に行うことにしました。従って30年度の修了証授与式は、特例として2月1回のみの実施となります。

ご自分の「学びの手帳」を再度ご確認の上、各ステージの目標スタンプ数を達成された方は、是非申請書を提出していただき、修了証を受証されますようお願いいたします。

受講者の声

講座終了時に受講者の皆さんからいただいた感想・ご意見を要約して紹介します

講座5 大人の遠足～夕張を訪ねて

「夕張は、人口減少（12万人が現在8,200人）、高齢化（48.2%）など全国ワーストが多くあるが、知名度は96.2%、食品想起率は全国1位と今後の取り組みに期待を持った」「楽しみにしていた夕張の旅、大満足！カレッジの皆さんと一緒にだからこそ聞けるお話し、見学であると実感しています」「財政赤字、少子高齢化は夕張に限らず、私たちの町の課題でもあり、大変勉強になりました。夕張市の苦悩、そしてそこから脱却しようと奮闘する姿が学べ、普通の観光旅行ではできえぬ体験（学習）でした」

講座6 石狩歴史散歩

第1回「いつもながらのきめ細やかな解説、豊富な資料、分かりやすいお話の村山先生のフィールドワーク大満足でした。ありがとうございました。海浜ホテルの遺構も初めて！さすがに実感できてよかった。参加できて良かったとつくづく感じます。感謝です」「何度も参加していますが、新たな発見がありとても有意義です」第2回「天候にも恵まれ、厚田地区の普段知らない所を案内してもらい大変良い歴史の勉強をさせて頂きました。講師はじめスタッフの皆様ありがとうございました」「我が町石狩の歴史の古さにただただ感動！！村山先生益々見聞を深め案内と指導をお願いいたします」

講座7 博物館はお宝いっぱい！～博物館へ行ってみよう

第1回「大変良かった！見ごたえ十分、満喫しました。圧倒されました。松浦武四郎の実力素晴らしかった。開拓の村、学芸員さんの博学にもさすがとの思いでした。充実した一日でした」第2回「北大構内の見学は初めてだったので広いのに驚き、各学部の展示、いろいろな化石、動植物などとても見ごたえのあるものばかり、時間が足りないので再度来たい。第2農場では、当時の立派な建物と沢山の農機具など、また建築物におしゃれ心が見られたりしてよかった」

講座8 北朝鮮を考える～現状と今後の展望

「北朝鮮のことを知る機会が少なく、貴重な場であった。北朝鮮の一般の人々の考えや暮らしの状況はやはりよくわからないが、分断された民族の悲しさはわかりました」「本当に知らない世界でした。もっと貧しい国かと思いました。最後の『イムジン川』のような穏やかな生活が来ることを祈っています」「写真で見る北朝鮮は大きな建物も、幅の広い道路もありますが、一般人の「生活は何となく、一昔前の日本みたいな感じがしました。」

講座10 北海道のワインを知ろう

「“ワイン”の知識を得て身近に感じられました。来週の講座が楽しみです」
「ワイナリーの創業者の話を聞くことができ、また美しい風景に接することができて、とても充実した経験をすることができました」

講座づくりに

皆さまのアイデアを募集します

講座ごとに、受講者の皆さまから頂いているアンケート用紙に、「希望する講座テーマや講師名」の記入欄を設けました。学びたい講座テーマや講師名、あるいはこんな方を知っていますよ！という講師紹介などのご意見を頂くものです。「市民の皆さんとともに創る」ことを目指して皆さまからのアイデアを講座企画に反映させたいと考えています。そして、できれば提案者も一緒に講座づくりに挑戦して頂きたいと思います。是非たくさんのご意見をお寄せください。

チョコっと いしかり学

《 6 》

石狩の歴史を見守る手稲山

村 山 耀 一

石狩市の西南部には手稲の山々が連なっています。その中心に見えるのが、おなじみの手稲山（1024m）で、山頂にはテレビアンテナが林立しています。この山は約 10 万年以上前の火山でできたものと言われ、山頂部は火口の一つとされ、西（向って右）側は断崖絶壁の独特の形を見せています。手前の中腹部は溶岩流が流れた跡とされ、なだらかな斜面になっています。

この山は明治 4 年にはじまる石狩における平野部の開拓当初から、現在に至るまで四季折々の変化を人々に感じさせてくれています。学校の校歌にも、「はるかに望む手稲山 ♪」（花川小）、「手稲おろしのつめたい風に ♪」（南線小）、「手稲の山に夕日映え ♪」（花川南小）、「紫染める手稲の峰に ♪」（花川南中）など歌詞の中に地域の情景の一つとして手稲山を折り込んでいます。これは手稲山を通して子供たちに学校の教育目標を身に付けさせることを目的にしています。この平野部に住む人々にとって手稲山は「ふるさと」のシンボルと言えるでしょう。

この山は、明治期より昭和 46 年（1971）まで、手稲鉱山があり、金や銅の生産が行われていました。昭和 47 年（1972）には札幌冬季オリンピックの会場になり世界に知られるようになりました。現在は大規模なスキー場やレジャー施設があり、山頂まではロープウェイが運行され、石狩湾新港や日本海を一望することができ、多くの人々に親しまれています。

私たち石狩市民はこれからも手稲の山々に見守られながら、新しい歴史を刻んでいくことなのでしょう。



市民カレッジから皆様へ

受講申し込みが定員を超えた場合の抽選方法について

定員以上の受講申し込みがあった場合は抽選を行っていますが、その抽選方法についてご説明させていただきます。

□ 申し込みが定員を超えた場合の優先順位 (①⇒⑤)

① カレッジ生で全日程を申し込まれた方 ② カレッジ生で日程を選択して申し込まれた方 ③ カレッジ生以外（一般）で石狩市に在住し全日程を申し込まれた方 ④ カレッジ生以外（一般）で石狩市以外に在住し全日程を申し込まれた方 ⑤ カレッジ生以外（一般）で日程を選択して申し込まれた方

上記のような基準で選出し、なお定員を超える場合は、抽選で選出しています。抽選方法はコンピュータによるランダム選出で行っていますので、前回抽選に漏れた方を今回は考慮する、などの作為は一切できませんのでご了承頂きたいと思います。また、講座スタッフ以外の運営委員についても同じ条件での抽選となります。なお、このような厳正な抽選選出にもかかわらず、当日に連絡なく欠席される方がいらっしゃいます。どうかこのようなことのないよう併せてお願い申し上げます。

■ 発 行

いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当：鈴木・石井・徳田・三上・光川

■ お問い合わせ 石狩市公民館

石狩市花川北 6 条 1 丁目 42

TEL : 0133-74-2249 FAX : 0133-74-2249

E-mail : kouninkan@city.ishikari.hokkaido.jp

HP アドレス : <http://www.ishikari-c-college.com/>